

■生田緑地の概要

1 生田緑地の概要

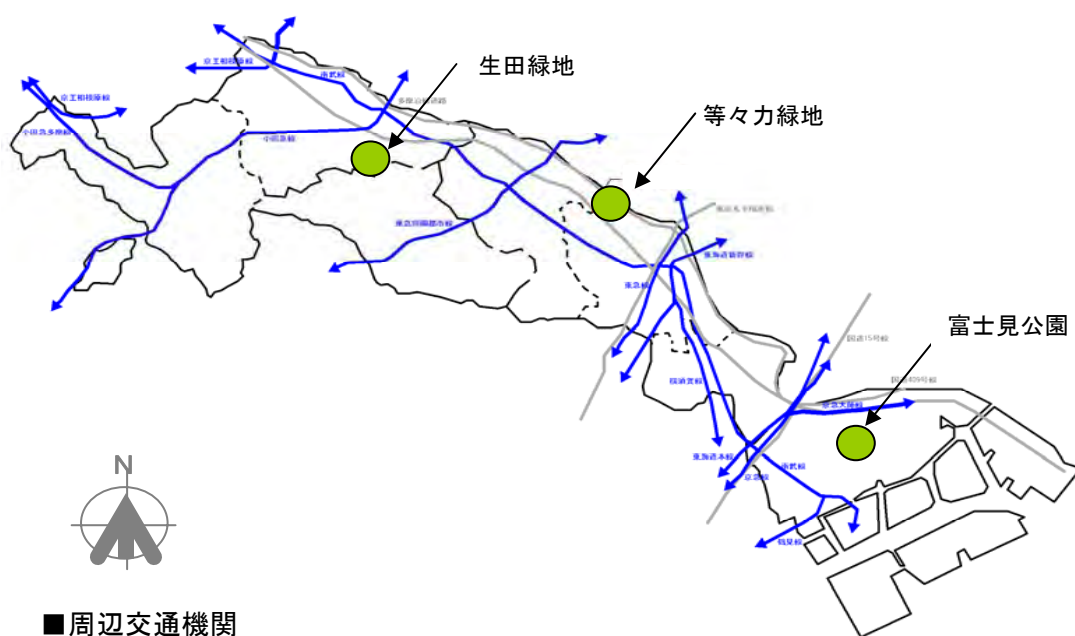
公園種別：総合公園

所在地：多摩区枳形6、7丁目他、宮前区初山1丁目

面積：179.3ha 都市計画：緑地（昭和16年都市計画決定）

- 川崎市の北西部、多摩丘陵の一角に位置する市街地に残された貴重なまとまった規模の緑地であり、小田急線向ヶ丘遊園駅から約1kmと近く、JR及び小田急線登戸駅、JR宿河原駅からも徒歩圏にある。
- 標高84mの枳形山をはじめとして起伏に富んだ地形が特色となっている。また、多様な動植物、歴史的な遺跡などが残され、市民の貴重な財産となっている。
- 緑地内の施設としては、展望台のある枳形山広場、しょうぶ園、水生植物観賞池、青少年科学館、日本民家園、岡本太郎美術館、自然の地形を生かした川崎国際生田緑地ゴルフ場などが立地している。また、平成23年9月に川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムがオープンした。
- 平成14年に閉園となった向ヶ丘遊園跡地内の「ばら苑」については川崎市が引き継ぎ、春と秋に一般開放している。

■川崎市における生田緑地の位置



■周辺交通機関



■生田緑地周辺の航空写真

